

2020年8月26日

最新型手術支援ロボット「ダビンチ Xi」を導入。 本年9月から泌尿器科でダビンチ手術を開始します。

栃木県立がんセンターでは、手術支援ロボット(ダビンチ)導入に向けてロボット支援手術センター(*1)を本年4月に立ち上げ準備を進めて参りました。

本年8月に最新型手術支援ロボット「ダビンチ Xi」の導入に至り、9月17日に当センター初のダビンチ手術を泌尿器科にて実施します。

泌尿器科でのダビンチ手術は、ロボット手術の経験豊富な貫井昭徳医師による保険適用の手術となります。

がんセンターでは、この泌尿器科でのダビンチ手術を皮切りに、本年度は、大腸骨盤外科、胃食道外科、婦人科へとダビンチ手術の領域を広げていく予定です>(*2)

*1ロボット支援手術センター

手術支援ロボット(ダビンチ Xi)の導入に向け、2020年4月にロボット支援手術センターを設立しました。センター長を務める貫井医師を中心に各診療科の医師、看護師、臨床工学技士、医療安全看護師などの多職種が連携してダビンチシステムの導入と、ダビンチ手術の安全な運用に向け取組を進めています。

*2ダビンチ手術の実施スケジュール

2020年9月17日	泌尿器科 前立腺手術 開始
2020年10月から	大腸骨盤外科 直腸手術 開始予定
2020年10月から	食道胃外科 胃手術 開始予定
2020年11月から	婦人科 良性腫瘍手術 開始予定
2020年12月から	食道胃外科 食道手術 開始予定
2021年4月から	婦人科 子宮体がん手術 開始予定

<お問い合わせ>

〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南 4-9-13
地方独立行政法人栃木県立がんセンター
広報広聴センター 池田・佐藤
(電話番号)028-658-5151(代表)

参考資料

1. ダビンチサージカルシステムとは

ダビンチサージカルシステム(以下ダビンチ)は、「ロボット」、「コンピューター」、「光学」の各技術を応用して、外科医が行う低侵襲手術を支援する医療機器をいいます。ダビンチのテクノロジー、手術の特徴等について詳細はインテュイティブ社のHPをご参照ください

インテュイティブ社 HP<https://www.intuitive.com/ja-jp>

2. 保険適用の範囲

国内では下記手術への保険適用が認められています(2020年4月現在)。

泌尿器科

- ・ 腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)
- ・ 腹腔鏡下腎盂形成手術
- ・ 腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術全摘(腸管等を利用して尿路変更を行わないもの/回腸又は結腸導管を利用して尿路変更を行うもの/代用膀胱を利用して尿路変更を行うもの)
- ・ 腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)

消化器外科

【食道・胃】

- ・ 胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部の操作によるもの/胸部、腹部の操作によるもの)
- ・ 縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術
- ・ 腹腔鏡下胃切除術(単純切除術/悪性腫瘍手術)
- ・ 腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術/悪性腫瘍切除術)
- ・ 腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術/悪性腫瘍手術)

【膵臓】

- ・ 腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術(脾同時切除の場合/脾温存の場合)
- ・ 腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術(膵頭十二指腸切除術の場合/リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術の場合)

【大腸・骨盤】

- ・ 腹腔鏡下直腸切除・切断術(切除術/低位前方切除術/切断術)

婦人科

- ・ 腹腔鏡下仙骨腔固定術(メッシュを使用した場合)
- ・ 腹腔鏡下腔式子宮全摘術(良性子宮疾患)
- ・ 腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)

呼吸器外科

- ・ 胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(重症筋無力症に限る)
- ・ 胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術
- ・ 胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術
- ・ 胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除/肺葉切除又は1肺葉を超えるもの)